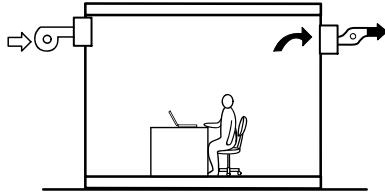
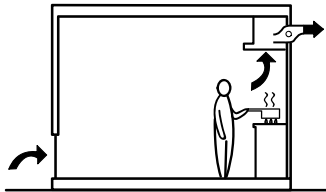


『設計のための建築環境学—みつける・つくるバイオフィマティックデザイン』（日本建築学会 編）の本編中、以下の箇所には誤りがございました。お詫びして、訂正させていただきます。

該当ページ	該当箇所	誤	正
22	図 1	液体	気体・液体
22	熱貫流率(U 値)・熱貫流量の計算例・ r_2 の単位	$[(m^2 \cdot K) /]$	$[(m^2 \cdot K) / W]$
26	図 6 の式	$Q = \alpha A \sqrt{2gh} \left(1 - \frac{273.15 + \theta_o}{273.15 + \theta_i} \right)$	$Q = \alpha A \sqrt{2gh} \left(1 - \frac{273.15 + \theta_o}{273.15 + \theta_i} \right)$
27	図 8 右・ 第 3 種機械換気の図		
27	図 11	$k [m^3/k]$	$k [m^3/h]$
101	右上・ 材料の熱物性値の単位	$w / (m \cdot K)$	$W / (m \cdot K)$
110	図 1 のキャプション	保湿性	保温性

(2012 年 6 月)